

# ながはまアグリ試験農場の開設 (長浜市湖北町小今地区 [畠地 約1ha])

6次産業化につながる農産物を地元生産者・民間企業・大学・研究機関等と連携して、栽培技術の実証や健康につながる作物を実証栽培しています。  
薬草・機能性植物（こんにゃく芋、近江バジル、よもぎ、ヤーコン、あおばな、はとむぎ等）伝統・地域野菜（尾上菜・高月菜等）

## こんにゃく芋

おでんや煮物で重宝されるこんにゃくは、こんにゃく芋の球根部分（こんにゃく玉）が原料です。じゃがいものように種芋から育てて、出荷まで2~3年間を要します。

便通を改善する効果があり、低カロリーのダイエット食材としても注目されています。



## ヤーコン

南米アンデス高地が原産のヤーコンは、梨のようなシャキシャキとした食感と甘さがあり、サラダの材料や炒め物や揚げ物に適しています。

フラクトオリゴ糖を多く含み、食物繊維と多くのミネラルを含むことから成人病予防への効果が期待されています。



## 近江バジル（マンジェリコン）

近江バジル（マンジェリコン）は、「沖縄のおば～が飲んでいる！長寿のハーブ」として注目されている薬草です。多くのミネラル、カリウムを含み、食物の消化吸収などを助ける酵素の材料として、酵素ジュースやお茶などに利用されています。



## よもぎ

古くから身近な薬草として知られる「よもぎ」は、葉の裏にある綿毛を精製し、お灸（もぐさ）の原材料として利用されます。東洋医学の代表的な治療方法である「お灸」は、優れた薬効と温熱効果で体調を改善します。



## 緑肥（サスバニア、クロタラリア）

緑肥は、栽培後、そのまま田畠にすきこみ、後から栽培する作物の肥料として利用される植物です。サスバニア、クロタラリアは、根が土中の縦方向に伸びるため、かたい耕盤層に穴を開いて、排水性がよくなるため、土壤中の微生物がよく繁殖し、土の構造が改善されます。



## 栽培確認と収穫祭

試験栽培作物の生育状況を確認するとともに、地元小今自治会の子どもたちと一緒にさつまいも掘りをしました。

